

# 令和7年度すくわくプログラム活動報告

江戸川区 平井 保育園

テーマ「 自然 」



自然を身近に感じることが出来る環境なので、自然に触れる中で子ども達の発見を広げたり、自然物を使って遊んだりする楽しさを知ることが出来るのではないかと、職員で話してこのテーマにしました。活動をした際の様子や子どもの声を記録して、季節ならではの物や身近な物で変化や反応を楽しみました。



めざせ！新記録！  
子どもたちの挑戦は  
続きます！



## 散歩で沢山のどんぐりを 拾いました！

色々な形があり「どんな遊びが楽しいかな」と考えました。すると床で転がしている子がいたのでスロープで転がしたらどうなる？転がり方が違うのか、速さが違うのかと疑問が浮かび「そうだ！転がしてみよう！」と遊んでみることにしました。

自分で選んだどんぐりで勝負！！  
優勝のどんぐりは 2.76 秒という  
猛スピードでゴールしたのでした。





年長クラスがどんぐりを転がしていたスロープを砂場に持ってきました。なんか楽しそうだな。  
 スロープに砂をのせるとどうなるかな?と興味津々。  
 上から流れ落ちて下につくと  
 「みて!みて!」「もっと、もっと!」と喜んで遊んでいました。それを見た他の子が、「じゃあこれはどう?」と、砂場の遊具を次々スロープに乗せ始めました。電車はどのように流れていくのかな。車はどうなるかな。  
 子どもたちの探求は続きます。



### まとめ

どんぐりをたくさん拾ってきたことがきっかけで、色々な大きさや形があることに気づき、今回の遊びに繋がりました。スロープを転がして遊ぶと自分の選んだどんぐりはどのように転がるのか、速いのか、興味津々で何度もどんぐりレースが開催され繰り返し楽しんでいました。

「小さいほうが転がるのが速いね。」「色も違うのがあるね」と友達と違いに気づく姿もありました。

このテーマから大きさや速さ・色の違いに気づき、友達と遊びを楽しみながら速さ比への楽しさも芽生えたのではないかと考えます。

砂場では普段は型抜きなどの遊具で遊びますが、スロープを出すと砂をのせ滑り落ちるのを見て、何度ものせて砂が滑っていくのを不思議そうに見たりしていました。自然物やスロープを利用してさらに遊びを発展させ、楽しめる経験を今後も取り入れていきたいと思ひます。

